

# 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月6日

上場会社名 名港海運株式会社

上場取引所 名

コード番号 9357 URL <http://www.meiko-trans.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 荻原 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 熊澤 幹男

TEL 052-661-8134

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	10,841	△31.0	△493	—	130	△92.6	12	△98.8
21年3月期第1四半期	15,707	—	1,150	—	1,766	—	1,059	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	0.42	—
21年3月期第1四半期	34.56	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	78,620	60,307	73.8	1,893.25
21年3月期	78,018	59,259	73.0	1,856.81

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 58,050百万円 21年3月期 56,943百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
21年3月期	—	10.00	—	7.50	17.50
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	22,400	△29.4	150	△93.0	1,100	△65.0	900	△53.8	29.35
通期	49,300	△12.7	400	△81.3	2,400	△37.2	2,000	△14.2	65.22

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[ (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。 ]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 33,006,204株 21年3月期 33,006,204株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 2,344,388株 21年3月期 2,338,929株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 30,664,604株 21年3月期第1四半期 30,674,093株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)におけるわが国経済は、大幅に悪化した景気の下げ止まりはあるものの、本格的な回復に向けた動きは鈍く、雇用環境の悪化による個人消費の低迷、企業収益の大幅な落ち込みなど、極めて厳しい状況で推移しました。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、主力の輸出貨物におきましては、今期に入りましても回復の兆しは乏しく、大幅に減少しております。

当社グループといたしましても、昨年度後半以降の外需不振が影響し、輸出貨物の取扱は大幅に減少となりました。輸入貨物におきましても、国内不況の影響から大幅に減少したことにより、すべての事業・部門で売上が減収となりました。

これらの結果、当第1四半期の当社グループの連結売上高は、108億41百万円と前年同期と比べ48億65百万円(31.0%)の減収となりました。

営業損失は、4億93百万円を計上することとなりました。なお、前年同期は11億50百万円の営業利益でありました。

経常利益は、1億30百万円と前年同期と比べ16億35百万円(92.6%)の減益となりました。

四半期純利益は、12百万円と前年同期と比べ10億47百万円(98.8%)の減益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

港湾運送およびその関連事業の売上高は92億51百万円と前年同期と比べ46億86百万円(33.6%)の減収となりました。また、倉庫・賃貸事業の売上高は15億89百万円と前年同期と比べ1億78百万円(10.1%)の減収となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6億76百万円減少し、240億28百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が5億16百万円減少したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて12億78百万円増加し、545億92百万円となりました。これは、投資有価証券が17億83百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6億2百万円増加し、786億20百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4億43百万円減少し、81億15百万円となりました。これは、賞与引当金が4億55百万円減少したことなどによります。固定負債は、101億97百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて10億47百万円増加し、603億7百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が11億11百万円増加したことなどによります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月14日に公表した平成22年3月期の連結業績予想に対し、低調に推移しているものの、第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用(簡便な会計処理)

記載すべき重要な事項はありません。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,477,871	12,875,812
受取手形及び売掛金	7,507,159	8,023,391
有価証券	118,916	118,855
繰延税金資産	689,429	653,614
未収還付法人税等	983,088	661,249
その他	2,276,362	2,400,428
貸倒引当金	△24,414	△28,536
流動資産合計	24,028,414	24,704,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,141,815	34,098,883
減価償却累計額	△20,110,336	△19,706,960
建物及び構築物(純額)	14,031,479	14,391,922
機械装置及び運搬具	11,223,133	11,323,822
減価償却累計額	△9,457,253	△9,406,550
機械装置及び運搬具(純額)	1,765,879	1,917,271
土地	19,266,086	19,249,831
リース資産	117,108	114,884
減価償却累計額	△30,868	△24,627
リース資産(純額)	86,240	90,257
建設仮勘定	534,500	280,974
その他	1,033,513	1,012,247
減価償却累計額	△824,246	△791,589
その他(純額)	209,267	220,658
有形固定資産合計	35,893,453	36,150,915
無形固定資産	1,109,689	1,059,911
投資その他の資産		
投資有価証券	13,597,745	11,813,955
長期貸付金	1,375,022	1,526,824
繰延税金資産	865,166	1,060,369
その他	1,987,563	1,938,759
貸倒引当金	△236,493	△237,213
投資その他の資産合計	17,589,005	16,102,695
固定資産合計	54,592,147	53,313,522
資産合計	78,620,561	78,018,337

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,905,137	3,204,815
短期借入金	2,400,000	2,400,000
リース債務	34,646	34,038
賞与引当金	686,803	1,142,147
その他	2,089,266	1,778,287
流動負債合計	8,115,855	8,559,289
固定負債		
リース債務	116,842	123,098
繰延税金負債	506,705	11,185
退職給付引当金	4,627,674	4,595,265
役員退職慰労引当金	3,837	6,691
未払役員退職慰労金	644,350	833,100
負ののれん	4,223,243	4,553,107
その他	74,447	76,714
固定負債合計	10,197,101	10,199,162
負債合計	18,312,956	18,758,451
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,350,704	2,350,704
資本剰余金	1,598,271	1,598,271
利益剰余金	53,638,310	53,855,302
自己株式	△1,600,381	△1,596,077
株主資本合計	55,986,904	56,208,201
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,435,890	2,324,563
為替換算調整勘定	△1,372,417	△1,589,555
評価・換算差額等合計	2,063,472	735,007
少数株主持分	2,257,227	2,316,676
純資産合計	60,307,605	59,259,886
負債純資産合計	78,620,561	78,018,337

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	15,707,149	10,841,698
売上原価	11,974,160	9,036,626
売上総利益	3,732,989	1,805,072
販売費及び一般管理費	2,582,525	2,298,333
営業利益又は営業損失(△)	1,150,464	△493,261
営業外収益		
受取利息	32,538	16,207
受取配当金	143,045	107,921
負ののれん償却額	329,590	343,909
持分法による投資利益	15,677	15,938
為替差益	76,481	45,883
その他	28,008	101,760
営業外収益合計	625,343	631,620
営業外費用		
支払利息	5,923	4,083
その他	3,458	3,814
営業外費用合計	9,381	7,897
経常利益	1,766,425	130,461
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	6,266
固定資産売却益	3,379	3,548
特別利益合計	3,379	9,815
特別損失		
投資有価証券評価損	—	244,325
関係会社株式評価損	47,393	—
関係会社清算損	35,958	—
特別損失合計	83,351	244,325
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,686,453	△104,048
法人税、住民税及び事業税	202,357	26,696
法人税等調整額	395,670	△116,860
法人税等合計	598,027	△90,163
少数株主利益又は少数株主損失(△)	28,477	△26,639
四半期純利益	1,059,948	12,754

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

該当事項はありません。